

## 記者発表資料

### 「R4代々木出張所排水設備改修工事」において

『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』、  
『見積活用方式』を試行し、『余裕期間制度』を採用します。

#### 【概要】

- 東京国道事務所では、「R4代々木出張所排水設備改修工事」（公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型））を10月19日に公示しました。
- 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）」は競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。
- 土木営繕工事における公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）の特徴は次の通りです。公共事業の実績のない企業でも参加しやすい方式です。
  - ①競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。  
（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）
  - ②総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績（民間工事を含む）と、災害活動実績、賃上げの実施を加算点としています。
  - ③過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。
- 『見積活用方式』  
建築関係工事の円滑な施工確保を図るため、実勢価格を予定価格に適切に反映する見積活用方式を試行します。入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料（法定福利費を含むこと）の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考資料とします。見積を求める工種については、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定します。
- 『余裕期間制度（フレックス方式）』  
事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を試行します。  
受注者は工事の始期を任意に設定することができます。余裕期間中は、契約期間内ですが工期外のため、監理技術者等の配置が不要となります。

#### 【公告文】

- 入札情報サービス（PPI）をご覧ください。  
<https://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Koji/Kokoku/Search.aspx>  
（検索方法：【工事名(文字列検索)】に「代々木出張所」と入力⇒【公告日】は「指定なし」⇒【検索開始】）

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所  
電話：03-3512-9090（代表） FAX：03-3512-9155  
副 所 長 上田 信也（うえだ しんや）  
工務第二課長 小林 克己（こばやし かつみ）

# よ よ ぎ しゅつちようじょ R4代々木出張所排水設備改修工事

## 《工事概要》

- (1) 工事場所：【代々木出張所】東京都渋谷区代々木4-30-8
- (2) 工 期：契約締結の翌日から令和5年2月15日
- (3) 工事種別：暖冷房衛生設備工事
- (4) 工事内容（概要）：庁舎（代々木出張所）

鉄骨造 平屋建て  
建築面積： 396㎡ 延べ面積： 396㎡  
排水設備改修工事 改設一式



## 《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。特徴は次のとおり、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。  
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績（民間工事を含む）と災害活動実績 賃上げの実施を加算点としてしています。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

## 《見積活用方式》

発注者が求める項目（見積を求める工種については、直接工事費の「排水設備、撤去工事及び発生材処理」に係るものを対象とします。）について、入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料（法定福利費を含むこと）の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考資料とします。

## 《余裕期間制度（フレックス方式）》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和5年2月15日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。  
なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

## 《週休2日促進工事（受注者希望方式）》

受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議して取り組む受注者希望方式を適用します。

## 《スケジュール》

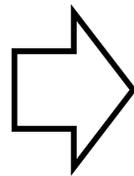
入札公告、入札説明書の交付	令和4年10月19日（水）
技術資料等の提出期限	令和4年11月2日（水）
入札書、工事費内訳書提出期限	令和4年11月28日（月）
開札日	令和4年12月1日（木）

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

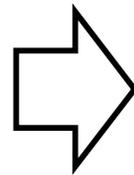
## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)  
→民間工事を含む施工実績、災害活動実績及び賃上げの実績評価

公示  
(工事内容・入札時期・落札方式等)

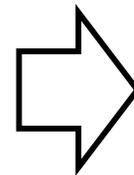


工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価  
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点(100点)+加算点(11点)+施工体制評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は施工実績+災害活動実績+賃上げの実施に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

施工実績、災害活動実績  
及び賃上げの実績を評価